

地域別懇談会 プログラム

第1回 地域別懇談会 12月10日(土) 19時～

1 地域の現況の説明

(1) 位置と地勢 (2) 人口と世帯ほか

2 地域の課題

地域の課題を出す

※ 地域概要書の「3 市民意識調査」のデータを参考にする

3 資源の発掘

現在行っている地域活動、自慢できる資源、次の世代に引き継いでいきたいモノ・コトを考える

第2回 地域別懇談会 H24年1月11日(水) 19時～

4 将来ありたい地域の姿

「地域のありたい姿」(みんなでめざしたい地域のイメージ)を考える

第3回 地域別懇談会 H24年2月11日(土) 19時～

5 具体的な取組みの掘り下げ

「地域のありたい姿」を実現するために、どんなことをしていきたいかを考える

6 地域のキャッチフレーズ

各班でまとめた「地域のありたい姿」(複数)をもとに、班ごとに「地域のキャッチフレーズ」をまとめる

以下、次年度以降

● 第3回懇談会でまとめた「地域のキャッチフレーズ」(3班分)を1つのキャッチフレーズへ集約する。

● 地域へ地域別構想素案を示し、内容について地域と合意形成を図る。

《地域別構想のイメージ(骨子案)》

① 地域のキャッチフレーズ

(例) 伝統が息づき、交流と活力のある●●地区

② 地域の現況

- (1) 位置と地勢
- (2) 人口と世帯

③ 地域力

地域の活動や地域の資源など

④ 地域の困ったこと(課題)と地域ができること(解決方策)

【イメージ】

●●地区の方向性 (弱みの克服と強みの伸長を記述)

に困っています。解決するために、
 をしていきます。
 …
 …
 …
 …
 …

⑤ 地域のありたい姿

将来ありたい
地域の姿

～なまち

～なまち

～なまち

～なまち

懇談会のルール

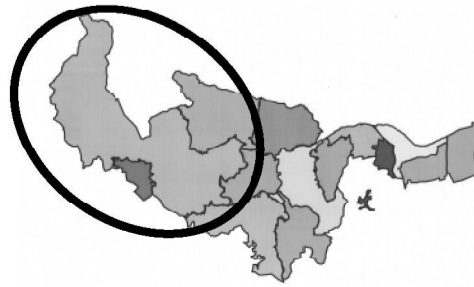
- ① 人の話を聞くときは ふむふむと
- ② ナンバーワンより オンリーワン
- ③ 紙に書くときは ペンを使って大きな文字で

地域概要書：東谷小地域

1 地域の基本的な状況

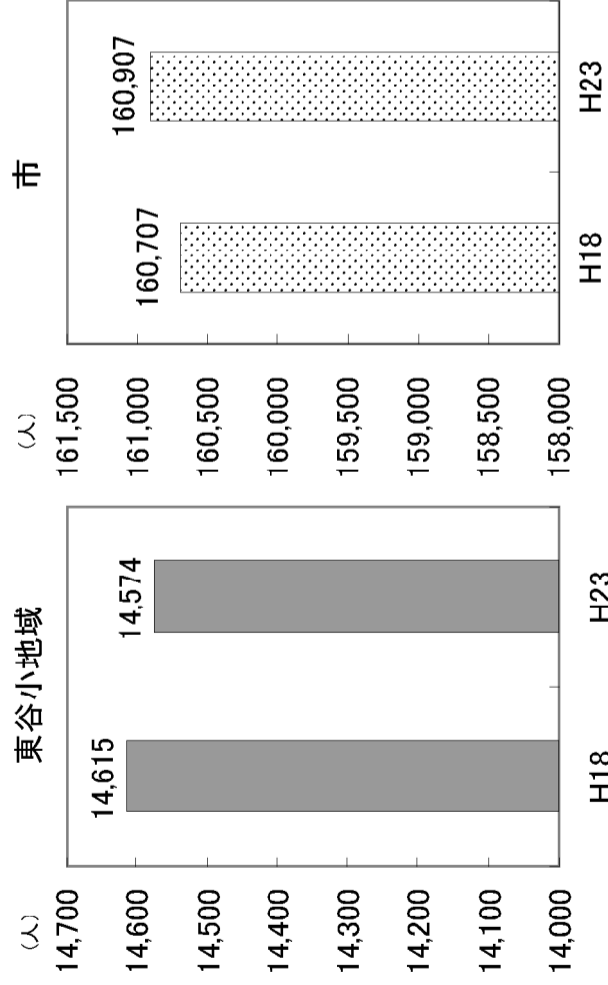
位置

市の北部に位置しています。



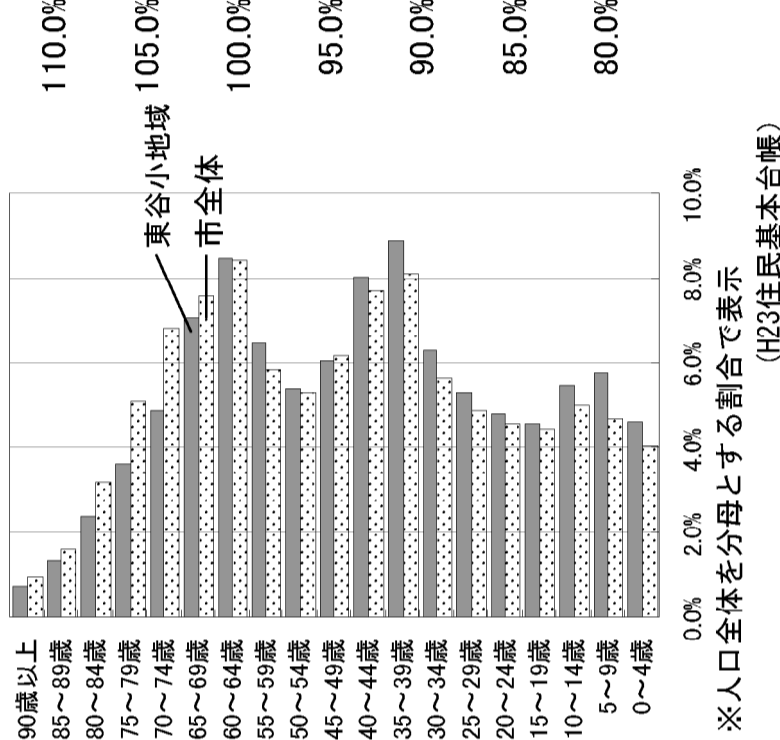
人口の変化

5年間で、0.3% (41人) 減少しました。一方で市全体では、0.1%増加しています。



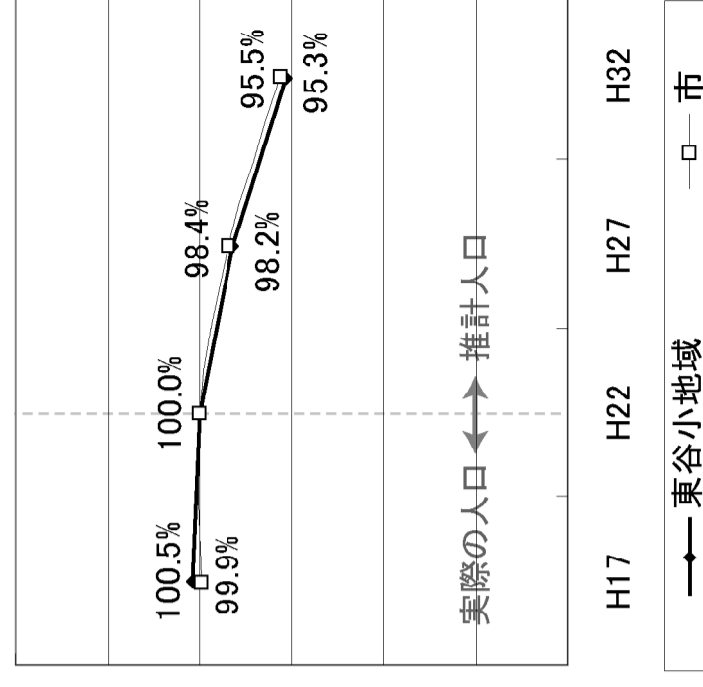
年齢別人口構成

人口を年齢別にみると、35～39歳が最も多く、続いて60～64歳が多くなっています。



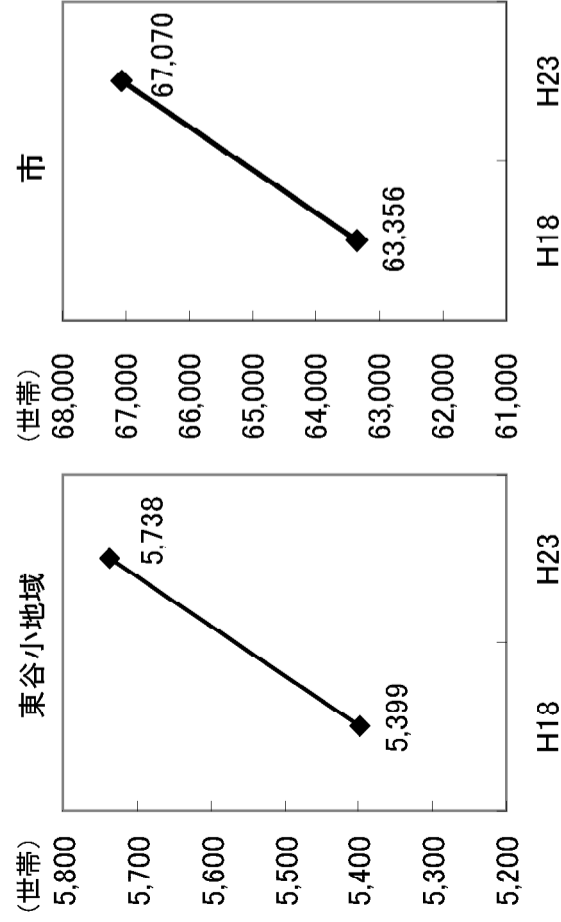
地域の将来人口推計

地域の将来人口は、10年後には700人程度 (5%) 少なくなると推計されます。



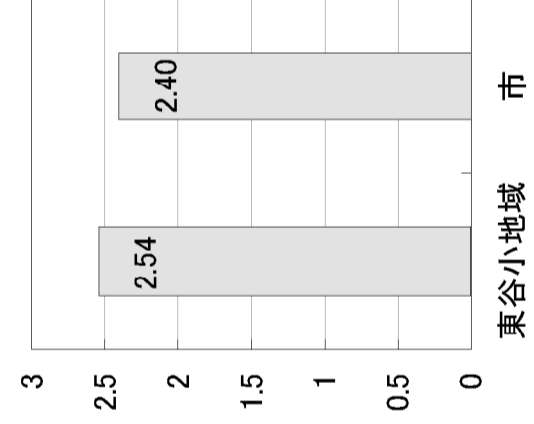
世帯数の変化

世帯数は、5年間で6.3%増加しています。市全体では約6%増加しました。



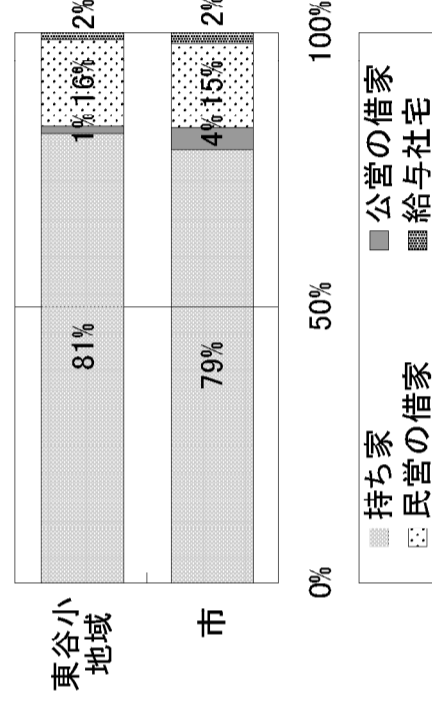
平均世帯人員

世帯あたりの人口は、2.54人となつています。



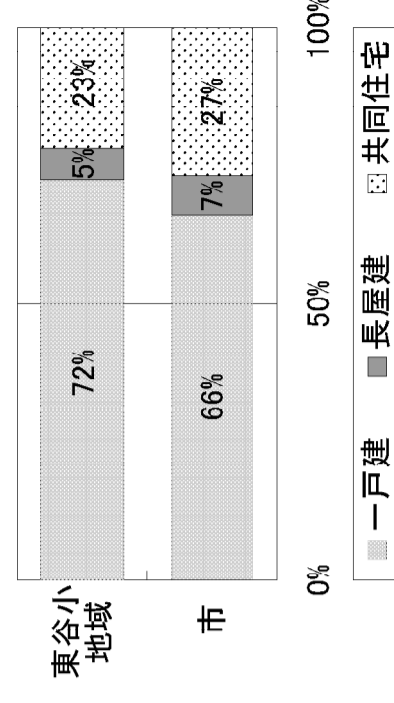
住宅の所有

持ち家等の割合は、市平均と同程度となつています。



住宅の建て方

市平均よりも、一戸建の割合が大きくなつています。



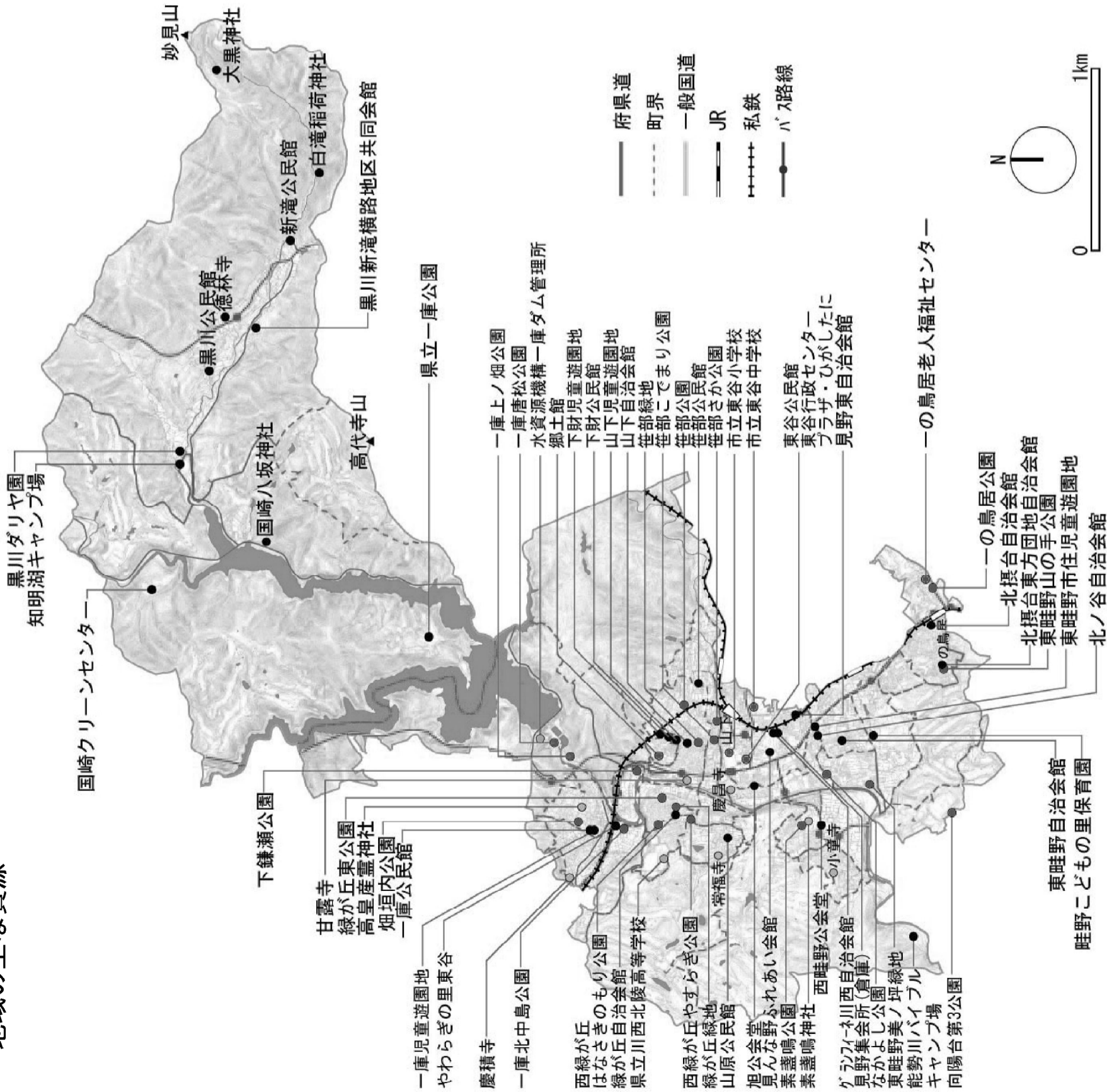
(住民基本台帳)

(H23住民基本台帳)

(H17国勢調査)

(H17国勢調査)

地域の主な資源



- ・能勢電鉄山下駅、笹部駅、畦野駅、一の鳥居駅があります。
- ・国道173号が地域の中央を南北に走っており、バスが通っています。地域の東部分でもバス交通が運行されています。

- ・ 知明湖キャンプ場、黒川ダリヤ園などの、自然とふれあえる施設があります。
- ・ 北陵高等学校、東谷中学校、東谷小学校があります。
- ・ 老人福祉施設があります。
- ・ 会館や公民館などがあります。
- ・ 公園、緑地、児童遊園地が25カ所あります。
- ・ 11の社寺仏閣があります。

- ・ 夏には納涼祭、秋には体育祭や文化まつりが催されています。
- ・ 子どものための取組みとして、「子どもと一緒に帰ろう会」や「子どもワールド」「安全まもり隊」の活動が行われています。

主な地域活動

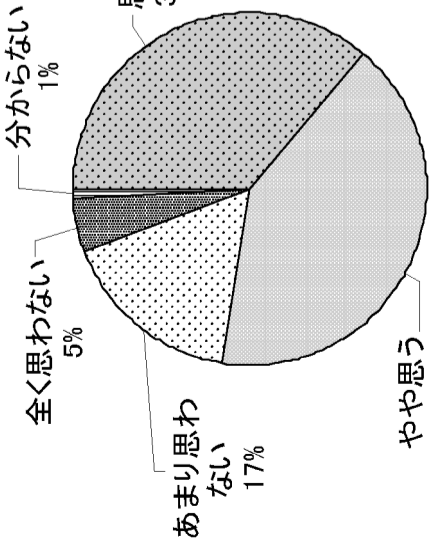
月	活動名	場所
7	納涼祭	
	学校プール開放事業	
10	体育祭	
11	文化まつり	
	自主防災訓練	
12	三世代交流会	
	子ども達といっしょに帰ろう会	
3	一庫ダムビジョン推進協議会	
	子どもワールド	
	東谷市民ゴルフ大会	
	妙見山ハイキング	
	スローイングビンゴ大会	
	東谷子ども安全まもり隊の活動	

地域愛着

「愛着を持っていると思う」「やや愛着を持っていると思う」と答えた地域住民は、77%となっています。
 地域に住む中学生は、川西市が「好き」「まあまあ好き」の回答は、82%となりました。

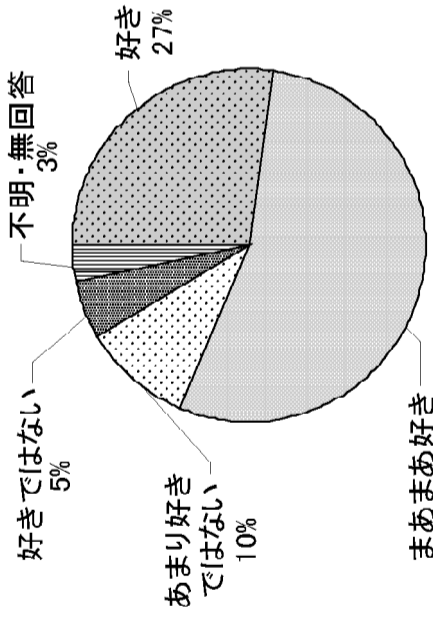
地域住民(N=119)

自分の住んでいる地域に愛着を持っていると思いますか。



地域の中学生(N=59)

あなたは、川西市が好きですか。

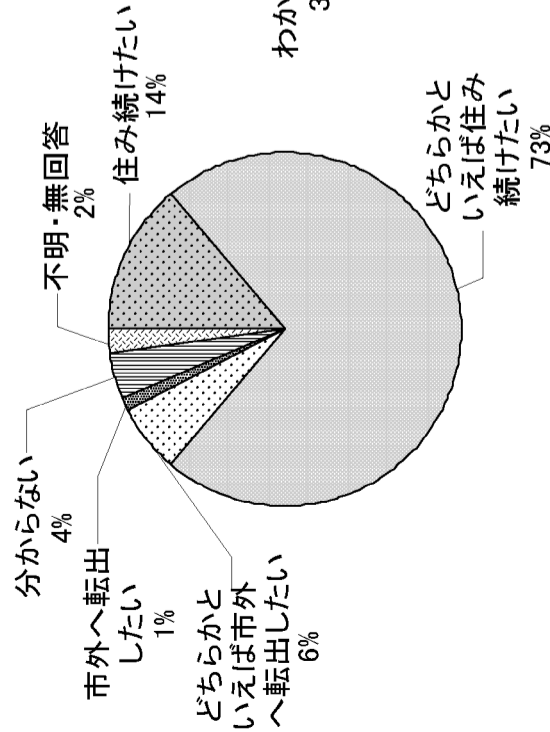


定住意向

「住み続けたい」「どちらかといえれば住み続けたい」と答えた地域住民は、87%となっています。
 一方で、中学生では、34%となりました。

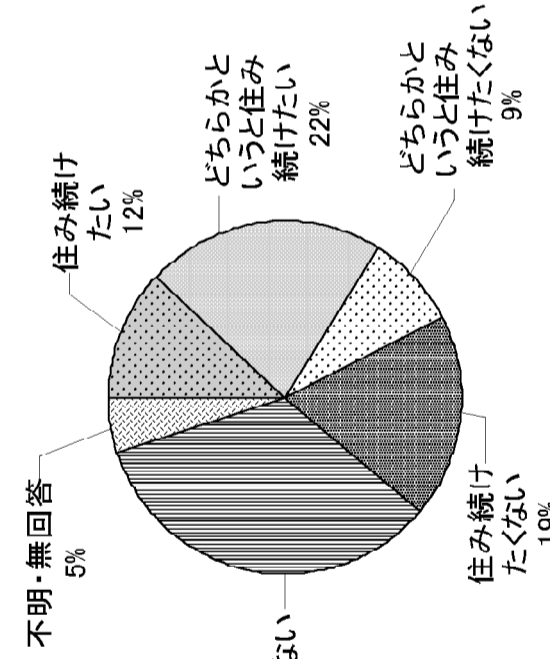
地域住民(N=119)

これからも川西市に住み続けたいと思いますか。



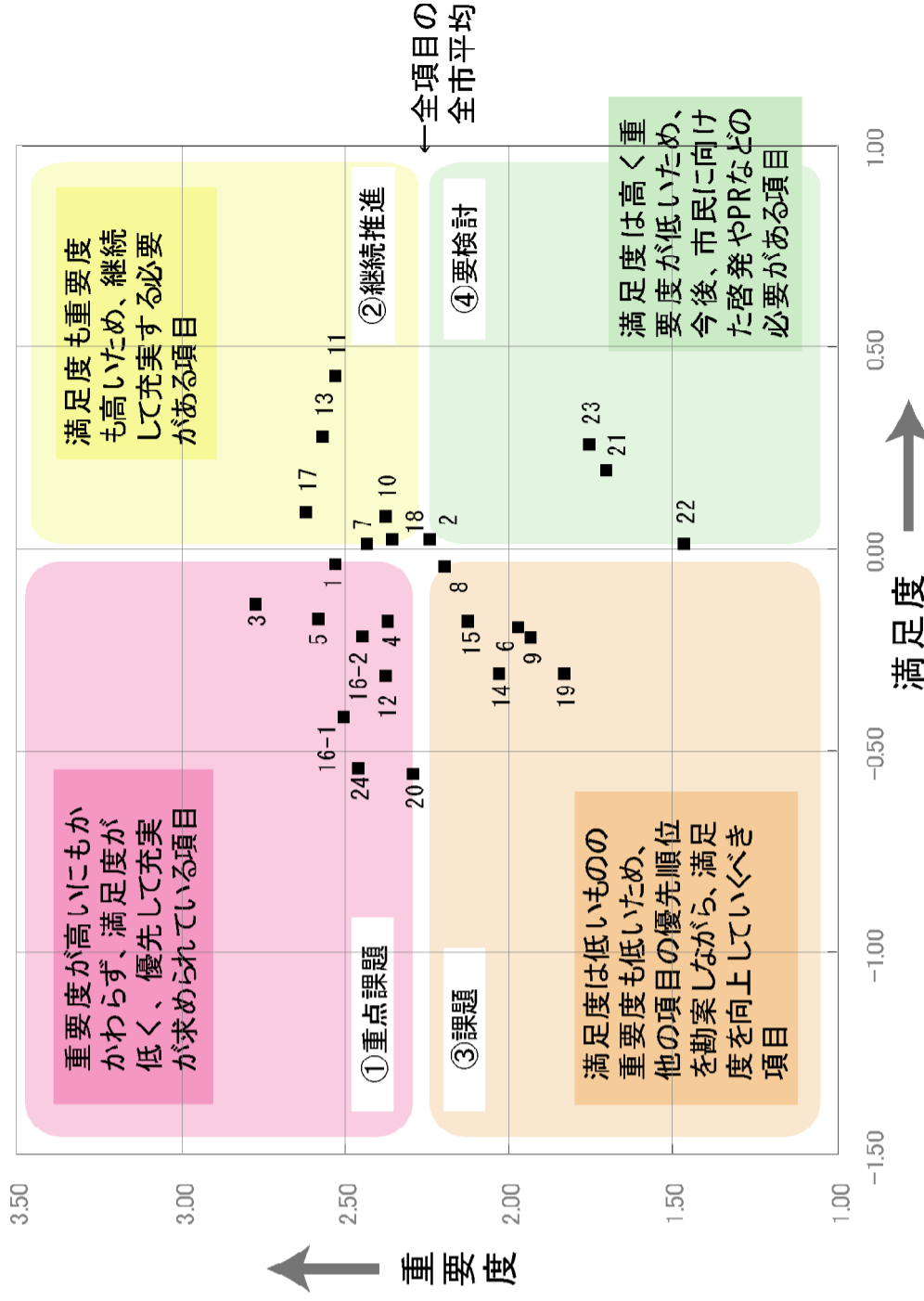
地域の中学生(N=59)

大人になっても川西市に住み続けたいですか。



暮らしの中の課題と重要度

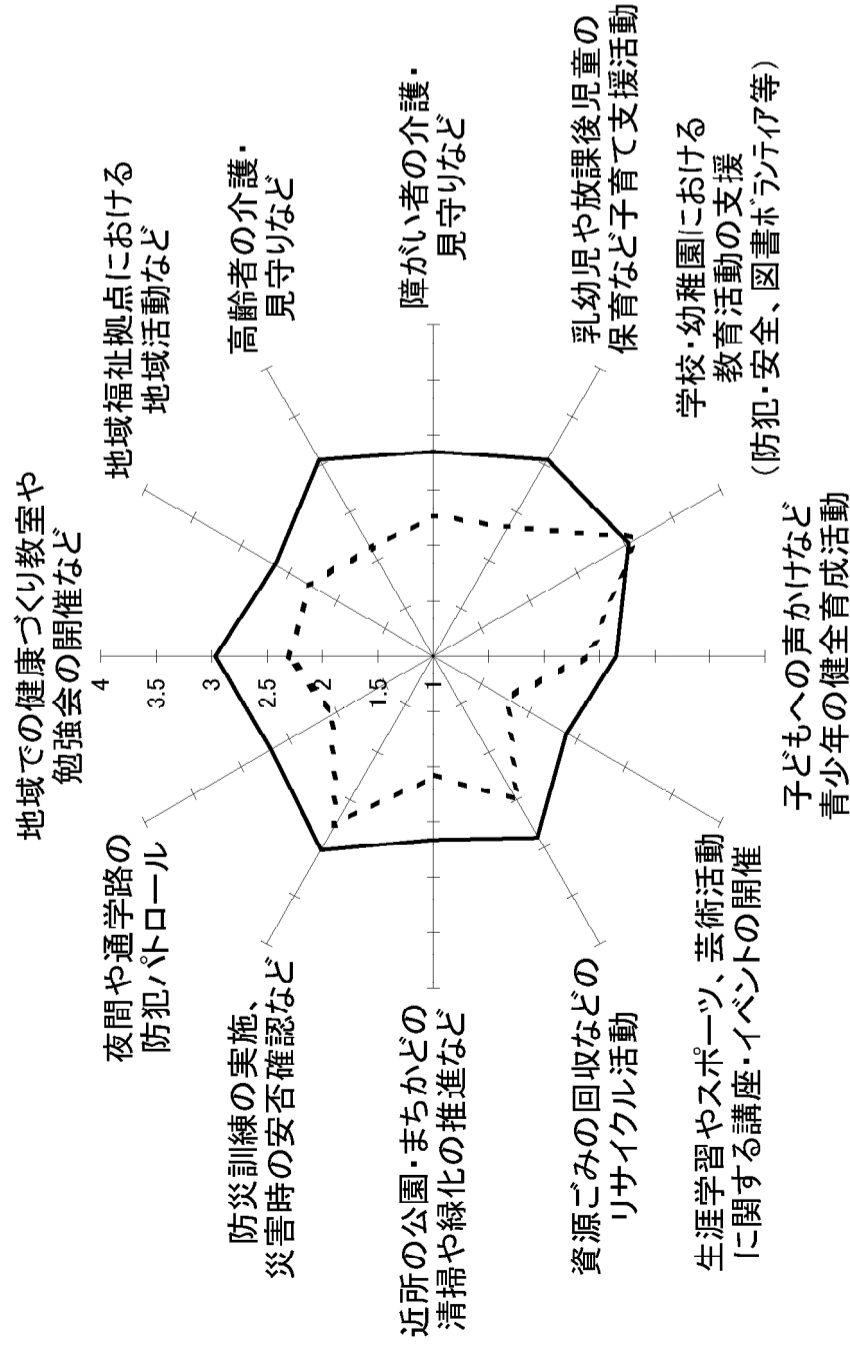
重要度が高いものとして「交通施設の整備」「高齢者の支援」「公園・みどりの整備」が挙げられています。



①重点課題	1.健康づくりの支援 3.高齢者の支援 4.障がい者の支援 5.子育て支援 12.公園・みどりの整備 16-1.交通施設の整備 16-2.公共交通の利便性向上 20.労働環境の向上 24.効率的な行政の運営	②継続推進	7.学校教育環境の整備 10.環境の保全 11.省資源・リサイクル 13.上水道の安定供給 17.防災力の向上 18.生活安全の推進
③課題	6.低所得者福祉 8.青少年の育成 9.生涯学習・文化の振興 14.都市計画の推進 15.市街地整備 19.産業の振興	④要検討	2.地域福祉の推進 21.観光の振興 22.共感・共生のまちづくり 23.参画と協働のまちづくりの推進

取組みの重要度と、市民の意欲

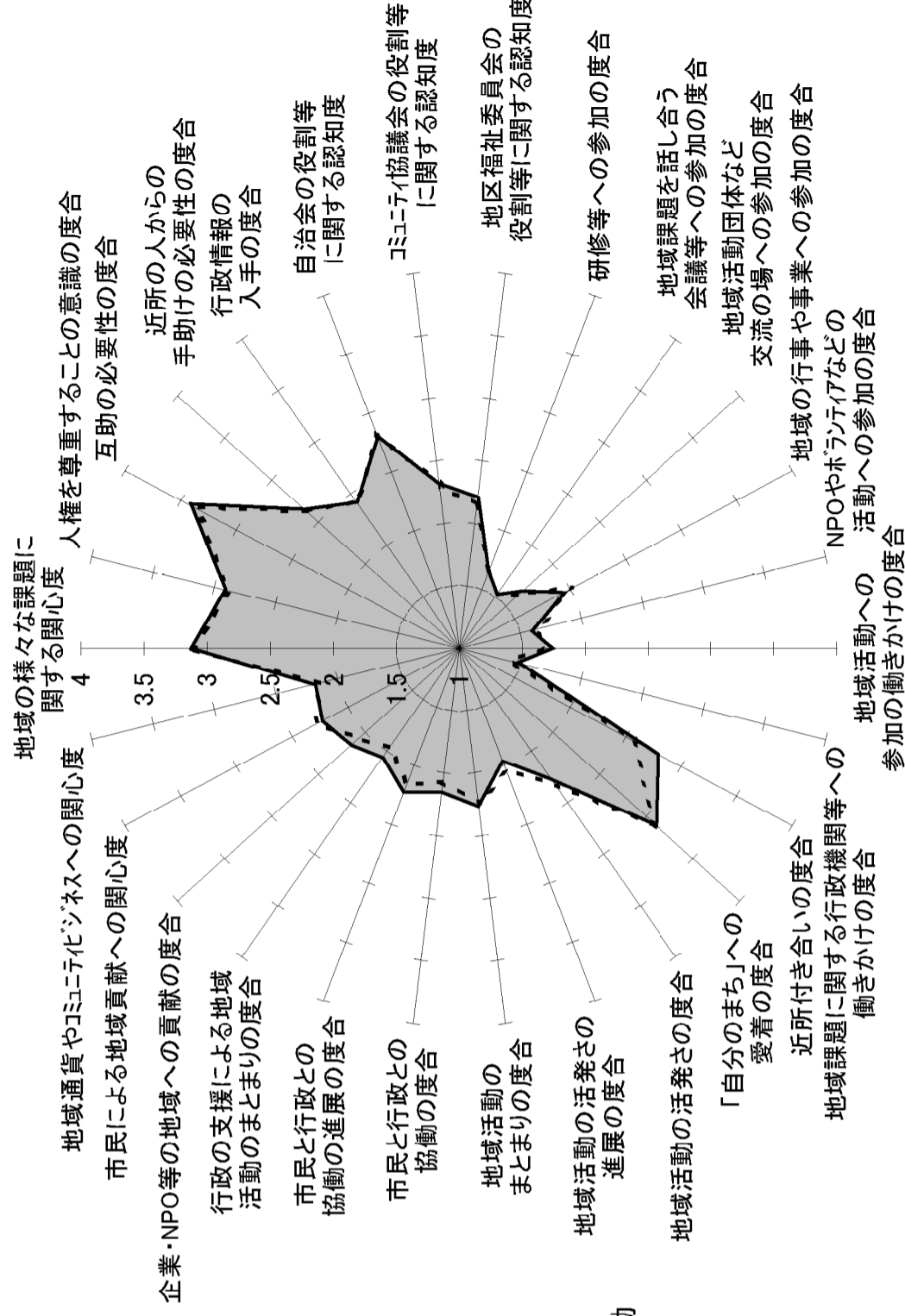
重要度が特に高いのは、「高齢者の介護・見守り」「乳幼児や放課後児童の保育など子育て支援活動」「学校・幼稚園における教育活動の支援」です。地域で担うべきと考えられているのは、「学校・幼稚園における教育活動の支援」「防災訓練の実施、災害時の安否確認など」「資源ごみの回収などのリサイクル活動」となっています。



□取組みの重要度 (大きい方が重要度が高い)
 ■市民の意欲 (大きい方が「市民が担うべき」)
 ※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値

地域のか

特に数値が高いのは、「互助の必要性の度合い」「自分のまちへの愛着の度合い」「地域の様々な課題に関する関心度」です。



□地域
 ■市
 ※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値